



国際子ども図書館 レンガ棟3階 本のミュージアム
2018年1月23日(火)～2月10日(土)

主 催: 国立国会図書館国際子ども図書館
厚生労働省 子ども家庭局

- ・No.は厚生労働省発行の『児童福祉文化財年報』(平成28年度版)掲載の順番に対応しています。
- ・No.に「★」がついているものは特別推薦図書です。
- ・書誌事項は、原則として国立国会図書館の目録と厚生労働省作成資料に従って、書名、対象、著者名等、出版社、出版年月、ISBN、国際子ども図書館にも所蔵がある資料には請求記号(*は子どものへや、**は調べものの部屋で開架中、※は東京本館)、解説を掲載しています。

《展示リスト》 厚生労働省社会保障審議会推薦 児童福祉文化財(出版物)一覧

No.	書 名				対 象 当館請求記号
	著者名等	出版者	出版年月 解 説	ISBN	
1	ぼくたちの相棒				小学校高学年以上
	ケイト・バンクス, ルパート・シェルドレイク 著; 千葉茂樹 訳	あすなろ書房	2015年11月	978-4-7515-2762-7	Y9-N15-L282
10歳の少年レスターは、引っ越してきたばかりで、ひとりぼっち。心を許せるのは、4歳のときから飼っている犬のビル・ゲイツだけ。一方、転入したクラスで出会ったジョージは、自分の犬のバートをととてもかわいがっていて、理科の課題で、バートといっしょに、テレパシーについて調べる実験をはじめようとしていました。それは……。					
2	車夫				中学年生以上
	いとうみく 作	小峰書店	2015年11月	978-4-338-28706-7	Y8-N15-L789
両親の相次ぐ出奔により高校を中退し、とうぜん大好きだった陸上も辞め、人力車のひき手(車夫)として働きはじめた吉瀬走と、彼を支える周りの人々との物語。スカイツリーをのぞみ、連日観光客でにぎわう浅草は、多くの人たちの人生が交差する場所。そんな浅草を舞台に、風をきって走る人力車で、自分の人生を切りひらこうとする少年の姿をさわやかに描く青春ストーリー。					
3	チポロ = Chiporo				小学校高学年以上
	菅野雪虫 著	講談社	2015年11月	978-4-06-219745-8	Y8-N15-L809
かも弱く、狩りも上手ではない少年・チポロ。そんなチポロに、姉のような優しさで世話を焼く少女・イレシュ。彼らの住むススハム・コタン(シシャモの村)に、神であるシカマ・カムイが滞在し、(魔物)たちが現れることを告げる。そして、シカマ・カムイの言葉どおり、大挙して現れた魔物たちは、イレシュをさらっていったのだ。イレシュのいなくなった村で、チポロは、北のさいはての港町・ノカピラに、触れたものを瞬時に凍らせ、貧しき人々に食糧を届けてくれる「魔女」と呼ばれる少女が現れたことを商人から伝え聞いた。その少女にイレシュの痕跡を見つけたチポロは、弓の修業を積んだ末、「魔女」がイレシュではないか確かめるため、そして魔物からイレシュを奪還するため、ミソサザイの神とともに、ノカピラを目指すのだ。――。					
4	うなぎ一億年の謎を追う				小学校高学年・中学生
	塚本勝巳 著	学研教育出版	2014年11月	978-4-05-203612-5	Y11-N14-L651*/**
日本ではとっておく万葉集のころから、スタミナ食として口にされてきたウナギ。実はとても謎の多いミステリアスな生き物だ。ウナギの生態を40年間も追い続けて研究し、ついに世界初の天然ウナギの卵を発見した博士のものがたり。国語の教科書(光村図書 四下)にも載っている『ウナギのなぞを追って』の作者、塚本勝巳先生が実際の船の上などで体験してきたことを語る、わくわくドキドキ、科学の謎解きストーリー。					
5	はっきょいどーん				幼児・小学校低学年
	やまもとななこ 作	講談社	2015年9月	978-4-06-133259-1	Y17-N15-L845
お相撲の醍醐味がぎゅっと凝縮された痛快な絵本です。小兵の「明の海」が大横綱「武留道山」に挑む大一番が物語の舞台です。気合い充分、さあ、まったなし! みあって、みあって、はっきょい、どーん、とぶつかりあう身体と身体。押し込まれながらも土俵際の粘りを見せる明の海。力をためて横綱を投げ飛ばし、見事に勝利をおさめます。小さくても大きな横綱に勝てる、あきらめない心が子どもに伝わることを願った一作。					
★ 6	お静かに、父が昼寝しております：ユダヤの民話				小学校高学年以上
	母袋夏生 編訳	岩波書店	2015年12月	978-4-00-114229-7	Y7-N16-L19*
約2000年ものあいだ、世界各地に散って暮らしてきたユダヤ人は、ユダヤ教の信仰と伝統を守りながらも、同時に、住み着いた土地の人々と交流し、影響あつてきました。各地の伝承と混じりあつて生まれ、語り継がれてきたユダヤ民話、ユダヤ教の教えを伝えるたとえ話、創世記から紡がれた物語など38編を収録します。					

No.	書名				対象
	著者名等	出版者	出版年月	ISBN	当館請求記号
	解説				

7	ゆうかな猫ミランダ				小学校中学年以上
	エレナー・エステイス 作；エドワード・アーディゾーニ 絵；津森優子 訳	岩波書店	2015年12月	978-4-00-115670-6	Y9-N16-L12
アメリカの児童文学作家エレナー・エステイスによる、ローマ時代の町を舞台にした、猫たちの冒険物語。ほこりたかき黄金色の猫ミランダはおだやかな生活から一転、火事で焼けだされたみなしご猫数十匹のめんどうを見ることに。肝っ玉かあさんミランダの知恵と勇気がさえわたります。巨匠エドワード・アーディゾーニの美しい線描画がお話を彩ります。					

8	白い池黒い池：イランのおはなし				小学校中学年
	リタ・ジャハーン＝フォルーズ 再話；ヴァリ・ミンツィ 絵；もたいなつ 訳	光村教育図書	2015年2月	978-4-89572-883-6	Y18-N15-L56
継母とその娘にこき使われる毎日のシラーズは、ある日、風に飛んでいった母の遺品の毛糸玉を追い、不気味な家を訪ねた。頼み事をやれば毛糸玉を返すという老婆の言葉に従い一歩ふみ込むと、そこには汚れ放題の台所と庭があった。壊してくれという頼みに逆らい、シラーズは台所も庭も、さらに老婆の髪も美しく整えた。毛糸玉を返してもらい、老婆の言いつけどおり2つの池につき、家に帰ると……。美しい心のあり方を問うイランの民話。					

9	あたし、メラハファがほしいな：さばくのくにモーリタニアのおはなし				小学校低学年・中学年
	ケリー・クネイン 文；ホダー・ハッダーディ 絵；こだまともこ 訳	光村教育図書	2014年12月	978-4-89572-880-5	Y18-N15-L11
ここはサハラ砂漠が広がる国、モーリタニア。頭にターバンを巻いた男の子たちが、ロバに乗っている。丈の長いダッラーアを着た男の人たちが、散歩をしている。色とりどりのメラハファをまとった女の人たちが、街角でおしゃべりしている。お母さんは、家の上でお祈りしている。星より、ラクダより、あたし、メラハファが欲しいな。だって……。イスラム教徒の女性がまとうベール、メラハファに憧れる少女の姿を色鮮やかに描く。					

10	みずたまのたび				幼児・小学校低学年
	アンヌ・クロザ さく；こだましおり やく	西村書店東京出版編集部	2015年3月	978-4-89013-949-1	Y18-N15-L52
わたしはちいさなみずたま。ネコがみずをのんだボウルのそこにひとつぶのこった。おひさまに照らされて、空にまいあがり、雲にのり、雨になって、また土のなかへ。そして、川から海へと旅をつづける……。さまざまなかたちにすがたを変えて、いろいろないきもに会いながら、地球をめぐる“みずたま”の旅。とびきり美しく洗練されたイラストの科学絵本。					

11	ともだちになろう				幼児
	ミース・ファン・ハウト さく；ほんまちひろ やく	西村書店東京出版編集部	2015年5月	978-4-89013-957-6	Y18-N15-L129
ともだちと出会う、遊んで、けんかして……。うまくなかなおどろけるかな？どうやって自分の気持ちを伝えたいのかは？まっ黒な背景にダイナミックに描かれたゆかいなかいじゅうたちが、シンプルな言葉で、子どもたちのともだちづくりを応援。ともだちができた時の“ドキドキ”に寄りそう「こころ絵本」。					

12	北極・いのちの物語				小学校中学年以上
	寺沢孝毅 写真・文	偕成社	2015年6月	978-4-03-332480-7	Y2-N15-L236
北極に生きる生き物の姿と、命と命のつながりがわかる写真絵本。ホッキョクグマが多くすむノルウェーのスパールバル諸島。中心都市のロングイヤービエンは北極点まで1,200キロの北極圏にある。真冬、ホッキョクグマは主食のアザラシをじゅうぶんに食べているようだった。しかし初夏、著者が目にしたのは、その意外な姿だった。さまざまな北極の風景や生き物たち、氷の減少等を見て、北極の生き物たちの生態系や地球温暖化の影響を理解。					

13	北をめざして：動物たちの大旅行				小学校中学年・高学年
	ニック・ドーソン さく；パトリック・ベンソン え；いだてつじ やく	福音館書店	2016年1月	978-4-8340-8182-4	Y11-N16-L45
冬の間は氷雪に閉ざされ、暗くて寒い北極。しかし太陽が降り注ぐ季節を迎えると、氷の下で寒さに耐えていたあらゆる命が息をふきかえし、爆発的な勢いでふえます。その恩恵にあずかるために、さまざまな動物たちが、世界のあちこちから北極へと旅立ちます。空を飛び、陸地を歩き、川や海を泳ぎ、危険をかえりみることなく、動物たちは北をめざします……。地球規模の生き物のつながり、多くの命を育む極地の豊かな自然を実感できる絵本。					

14	ウミガメものがたり				小学校低学年・中学年
	鈴木まもる 作・絵	童心社	2016年5月	978-4-494-00520-8	Y11-N16-L348
だれもない夏の夜の砂浜。海の中から何かがやってきました。ウミガメのお母さんが卵を生みにきたのです。生まれた子ガメたちは、明るいほうを目指していきます。その先には、ひろいひろい海があるのです。日本から10,000kmも離れたカリフォルニアを目指して、壮大な旅のはじまりです。ウミガメが成体になり、日本に戻ってくるまでの約20年間で描かれています。厳しくも豊かな自然を生きるウミガメの成長を描いた物語。					

No.	書名				対象
	著者名等	出版者	出版年月	ISBN	当館請求記号
	解説				

★ 15	カルペパー一家のおはなし				小学校中学年
	マリオン・アピントン 作；ルイス・スロポドキン 絵；清水眞砂子 訳	瑞雲舎	2016年6月	978-4-907613-11-2	Y9-N16-L102*
<p>デビーのお父さんが、紙を切り抜いて素敵なお家と紙人形を作ってくれました。ハンサムなお父さんと思いやり深いお母さん、4人の男子と4人の女の子のカルペパー一家です。小さな紙人形から見た世界はなんて不思議と驚きに満ちていることでしょう！本のしおりにされたり、くもの巣にひっかかったりと困った目にもあいますが、いつも家族の力で立ち向かいます。仲良し紙人形一家の愉快的な毎日が、いきいきと描かれる楽しいお話。</p>					

★ 16	干したから…				小学校中学年以上
	森枝卓士 写真・文	フレーベル館	2016年3月	978-4-577-04371-4	Y11-N16-L205*
<p>食と人の深い関わりを、身近な「干した食べもの」を例にして、解き明かしていく写真絵本。乾物、干物という「ダサイ」「地味」というようなイメージがぱっと思い浮かぶかもしれませんが、「干す」ということは栄養価値を高め、旨みを凝縮し、なによりも、保存性を上げます。それは「食べる」ということを第一に考えた人間の知恵なのです。現代でも気づいていないだけで、私たちはほぼ毎日「干した食べもの」を口にしています。自分たちが毎日食べているものから、昔から受け継がれてきた知恵、そして生物が光や風といった自然の力を受けて、干され、食べものへと変化する不思議を伝えます。</p>					

17	すばこ				小学校低学年・中学年
	キム・ファン 文；イ・スンウオン 絵	ほるぷ出版	2016年4月	978-4-593-50582-1	Y11-N16-L300*
<p>巣箱は、ひとが作った鳥の家です。小動物のすみかである森が減っていくなか、巣箱をかけることは、簡単に身近な自然保護と言われています。素材も、かたちも、大きさもいろいろな巣箱、もとはドイツの貴族の男性がはじめたものなのです。日本ではまだまだあまり知られていない巣箱の起源と、その楽しみ方を描いたノンフィクション絵本。巻末に豊富な写真の入った解説つきです。</p>					

18	ミミズの謎：暗闇で光るミミズがいるって本当!?				小学校中学年以上
	柴田康平 著	誠文堂新光社	2015年11月	978-4-416-11520-6	Y11-N15-L686
<p>校庭や庭の土を掘り返すとニョロニョロ出てくるミミズは、人間にとって身近な存在です。しかし、その生態やなぜ地上に出てきて、干からびて死んでしまうのか、といった謎も多い生物です。著者は、通勤路で干からびたミミズを見ているうちに、なぜ死んでしまうのに地上に出てきてしまうのか不思議に思い、ミミズについて調査を始めました。「干からびミミズ」の数を数え、天候、気温、湿度、風向き、月齢など様々なデータと照らし合わせつつ、学会の仲間と情報交換をしながら、調査・研究を進めていきました。さらに、光るミミズが存在を知り、その分布の調査にも取り組みます。ミミズの研究の過程を紹介することで、データの取り方からその活用、仮説の検証といった、研究の進め方や科学的な考え方を伝える一冊です。</p>					

19	トンチンさんはそばにいる				小学校中学年
	さぐさひろこ 作；ほりかわりまこ 絵	童心社	2016年7月	978-4-494-01163-6	Y8-N16-L539
<p>ゆうくんは、ときどき思いがけないことを言ったり、言い当てたりすることがあります。わたしのTシャツの水玉模様の数をパッと言い当てたり、晴れてるのに雷が鳴るのがわかったり、毛虫が落ちてくるのがわかったり。「どうしているんなことがわかるの？」ひなたちゃんがきくと、「トンチンさんが教えてくれる」とゆうくん。ゆうくんが「トンチンさんはそばにいる」というのだから、それでいいとひなたちゃんは思います。そして、自分と友だちのまおちゃんも、ゆうくんのそばにいるよ、と伝えるのでした。</p>					

20	モンスーンの贈りもの				小学校高学年以上
	ミタリ・パーキンス 作；永瀬比奈 訳	鈴木出版	2016年6月	978-4-7902-3317-6	Y9-N16-L112
<p>インド生まれの母とアメリカ人の父をもつ、カリフォルニアの15歳の少女ジャズ。母が育った孤児院のあるインドのプネで、一家はひと夏を過ごすことになる。信じていた人に裏切られるという苦い経験のせいで、ジャズの心はちぢこまっていた。遠い異国の地で、少しずつ心を開いたジャズは、自分自身の生き方、家族それぞれの生き方、自分が人にできることはなにか考えはじめ、行動に移す。</p>					

21	知里幸恵物語：アイヌの「物語」を命がけで伝えた人				小学校高学年以上
	金治直美 著	PHP研究所	2016年6月	978-4-569-78564-6	Y3-N16-L123
<p>主人公・知里幸恵(1903-1922)は、アイヌ独自の文化の華ともいえる叙事詩ユカラの日本語訳をアイヌ民族として初めて行った人である。幸恵は、東京の金田一京助博士の家に寄宿し、ローマ字でユカラを表記し、それを日本語訳にする作業を始めたが、4か月後、『アイヌ神謡集』の日本語訳を完成させた直後に夭折する。彼女の短い生涯を追いながら、アイヌ文化の豊かさを伝えるノンフィクション。</p>					

No.	書名				対象
	著者名等	出版者	出版年月	ISBN	当館請求記号
	解説				

22	春風亭一之輔のおもしろ落語入門				小学校中学年以上
	春風亭一之輔 落語；山口晃 画	小学館	2016年4月	978-4-09-227182-1	Y8-N16-L295
	古典落語から「転失気」「初天神」「堀之内」「鈴ヶ森」「あくび指南」「長屋の花見」「井戸の茶碗」の7本を、子どもが理解しやすいように再構成し、総ルビと、注を補って収録。各嘶には、イメージを膨らませる助けとなる挿絵と、理解を深めるための「ひとこと解説」を完備。また、落語の知識を深めるために、その歴史や舞台である江戸の町についての解説、手拭いと扇子を使って演じるしぐさを紹介するページも設けた。				

23	戦火の三匹：ロンドン大脱出				小学校高学年以上
	ミーガン・リクス 作；尾高薫 訳	徳間書店	2015年11月	978-4-19-864050-7	Y9-N15-L267
	1939年9月、英国がドイツに宣戦布告すると、ロンドンに住む12歳のロバートは、妹と共に、遠いデヴォン州に住む祖母の元へ疎開することになった。ペットの犬2匹と猫は、知人が面倒をみてくれるという。しかし、3匹はそこで恐ろしい目にあいそうになり、逃げ出すと、デヴォン州を目指して歩き出した…。戦争の始まりがもたらした日常の変化を、ロバートたちの厳しい疎開生活や祖母の老い、動物たちの冒険などを交えながら綴ります。				

24	ルイージといじわるなへいたいさん				小学校低学年・中学年
	ルイス・スロポドキン 作・絵； こみやゆう 訳	徳間書店	2015年9月	978-4-19-864018-7	Y9-N15-L215
	ルイージは、国境の近くにすんでいる男の子。毎週土曜日、バスにのってとなりの国にバイオリンを習いに通っています。バスにはいつも、へいたいさんがのりこみ、密輸をする悪い人はいないか、お客さんの荷物を調べます。なかでも、鼻の長いへいたいさんは、ルイージのおべんとうをのぞいたり、ケーキをつぶすようになりました。ルイージのケーキを毎週楽しみにしていたバイオリンの先生は怒って、へいたいさんをこらしめようと…？				

25	なりたて中学生. 初級編				中学生
	ひこ・田中 著	講談社	2015年1月	978-4-06-219323-8	Y8-N15-L146
	なりたて中学生. 中級編				中学生
	ひこ・田中 著	講談社	2015年11月	978-4-06-219698-7	Y8-N15-L763
	なりたて中学生. 上級編				中学生
	ひこ・田中 著	講談社	2016年10月	978-4-06-220074-5	Y8-N16-L757
	ちょっと頼りなくなってええやん。「中学生」のなり方マニュアル、ここに完結！広報委員として「観察して、取材する」中学生を送るのが信条のテツオは、夏休み中、学校に通って部活見学を始めます。体育祭では集団で同じことをすることに違和感を覚えたテツオですが、あれ？部活に打ち込んでいる級友たちを見ても、不気味じゃない……。二学期に入って最初のメインイベント「文化祭」。広報委員会は、各部の出し物をライブ中継することになり、スマホを片手にテツオも、あちこち走り回るハメになるのです――。				

★ 26	〈シリーズ〉サバンナを生きる				
	ゾウのこども				小学校中学年
	ガブリエラ・シュテプラー 写真・文； たかはしふみこ 訳	徳間書店	2016年3月	978-4-19-864097-2	Y11-N16-L203
	ライオンのこども				小学校中学年
	ガブリエラ・シュテプラー 写真・文； たかはしふみこ 訳	徳間書店	2016年4月	978-4-19-864098-9	Y11-N16-L288
	キリンのこども				小学校中学年
	ガブリエラ・シュテプラー 写真・文； たかはしふみこ 訳	徳間書店	2017年1月	978-4-19-864331-7	Y11-N17-L62
	シマウマのこども				小学校中学年
ガブリエラ・シュテプラー 写真・文； たかはしふみこ 訳	徳間書店	2017年2月	978-4-19-864338-6	Y11-N17-L104	
カバのこども				小学校中学年	
ガブリエラ・シュテプラー 写真・文； たかはしふみこ 訳	徳間書店	2017年3月	978-4-19-864340-9	Y11-N17-L197	
	アフリカの大地を愛し、野生動物保護区で撮影を続けてきたドイツ南部出身の女性動物写真家による迫力の写真絵本。アフリカのサバンナで生きる動物の親子の姿と、子どもが強たくたくましく成長していくさまを、写真を臨場感あふれる文章で生き生きと伝えます。巻末にはそれぞれの動物の特徴や、今日の課題など、細かく詳しい解説があり、子どもたちが環境や地球のことを考えるきっかけとなる写真絵本です。				

No.	書名				対象
	著者名等	出版者	出版年月	ISBN	当館請求記号
	解説				

27	小やぎのかんむり				中学生
	市川朔久子 著	講談社	2016年4月	978-4-06-220005-9	Y8-N16-L339
<p>厳格で上から物を言う父、それに従う母。中学3年生の主人公・夏芽は、そんな毎日を捨て去るように、遠く離れた山寺でのサマーキャンプに申し込む。だが参加者は、たったひとり。一風変わった住職達や寺に置き去りにされた5歳の雷太の登場で、夏芽は「人は宝である」ということを少しずつ学んでいく。草刈り担当の3匹のヤギを見守る雷太、雷太を救う夏芽、夏芽を応援する人々との夏を丁寧に見つめ、人の優しさを描く、感動作。</p>					

28	零戦パイロットからの遺言：原田要が空から見た戦争				中学生
	半田滋 著	講談社	2016年9月	978-4-06-287022-1	Y2-N16-L296
<p>志願して軍に入り、憧れの戦闘機パイロットになった軍国少年は、「効率よく大量の人間を殺せ」という使命に何の疑問も抱きませんでしたが、戦争でむごたらしく奪われる命、国家の非情で引き裂かれる仲間たちの人生を目の当たりにして、何かが変わっていったのです。99歳という高齢、重篤な病という状況にあって、原田さんは最期の気力をふりしぼってインタビューにのぞみ、2016年5月に99歳で亡くなりました。原田さんが次世代に託したのは、口先だけの「反戦」では決して伝わらない、「戦争の真実」です。</p>					

★ 29	16歳の語り部				中学生以上
	雁部那由多, 津田穂乃果, 相澤朱音 語り部; 佐藤敏郎 案内役	ポプラ社	2016年2月	978-4-591-14822-8	EG77-L1286※
<p>2016年3月11日、東日本大震災から5年。津波で甚大な被害を受けた宮城県東松島市に、3人の高校生たちがいる。彼らは、あの日を「ただのつらかった過去」にせず、「学び」に変えるために立ち上がった語り部だ。彼らは何を思い、歩んできたのか。なぜ、あの日のことを語りうとするのか。そこには、生き残った彼らなりの使命感と葛藤が存在する。本書はあの日、小学5年生だった子どもたちが歩んできた3.11の記録であり、未来への希望だ。</p>					

30	あおのじかん				小学校中学年以上
	イザベル・シムレール 文・絵; 石津ちひろ 訳	岩波書店	2016年6月	978-4-00-111259-7	Y18-N16-L188
<p>太陽がしずみ、夜が訪れるまでのひととき、空の青色はだんだん深まっていきます。「マジック・アワー」「ブルー・アワー」とも称される、1日のうちでもとくべつ美しいひとときを描いたフランスの絵本です。水色から濃紺へうつりゆく空のもとで、アオカケスやアオガラ、コバルトヤドクガエルやシロナガスクジラなど、たくさんの「青い」生き物たちや植物が夜をむかえる姿を描きます。</p>					

31	青空のかけら				小学校高学年
	S・E・デュラント 作; 杉田七重 訳	鈴木出版	2016年10月	978-4-7902-3318-3	Y9-N16-L213
<p>身寄りのない姉弟ミラとザックの願いは「家族」ができることでした。児童養護施設スキリー・ハウスで暮らすふたりを、いつべんに養子にしてくれるという人はなかなかあらわれません。ほかの子たちが次々ともらわれていくなかふたりは古株になっていきます。ところがある夏、チャンスが訪れ……。ミラとザックが家族を見つけるまでの思いが丁寧に描かれます。</p>					

★ 32	ひまなこなべ：アイヌのむかしばなし				小学校中学年・高学年
	萱野茂 文; どいこや 絵	あすなろ書房	2016年8月	978-4-7515-2819-8	Y17-N16-L845
<p>アイヌでは万物に神が宿ると考えられ、中でもクマは特別な存在。肉や毛皮をもたらししてくれるお礼に、感謝の気持ちをこめて、にぎやかな宴を開きます。あるとき、そんなすばらしい宴の席で、クマの神は、踊りの上手な、不思議な若者に出会うのですが、その若者は……？</p>					

『児童福祉文化財年報』は
厚生労働省ホームページからダウンロードできます。
<http://www.mhlw.go.jp/> (テーマ別 > 子ども・子育て支援 > 児童福祉文化財)



国立国会図書館国際子ども図書館
〒110-0007 東京都台東区上野公園12-49
03-3827-2053 (代表)
<http://www.kodomo.go.jp>